



## 地域の支えの中で生き生きと学ぶ「十西っ子」

十四山西部小学校では、PTAや地域の皆さんの力をお借りし、さまざまな体験活動や、地域に根ざした活動に取り組んでいます。子どもたちは、目を輝かせて生き生きと学び、その中で、地域への愛情を深めています。

### 田植え・稲刈り



J A あいち南部営農センターのご協力のもと、5月に1・5年生が田植え、10月に2・6年生が稲刈りの体験をします。学校のすぐ東の田んぼを使わせていただき、毎年、貴重な体験をしています。田植えを裸足になって行うことで、大変さを知った子どもたちは、「決して自分は、田んぼに石やごみを捨てる人にはならない」などの感想を話しています。

### 黒豆栽培



鯉ヶ地コスモス会の皆さんのご協力のもと、黒豆栽培の体験をします。6月に3年生が種まきを行い、7月に4年生が苗植えを行い、10月に3・4年生が合同で収穫をします。収穫した黒豆は、おみやげとして家に持ち帰ったり、全校で給食の時間に食べたりすることで、収穫の喜びを体験しています。

### もちつき



PTA 理事とスクールガードの皆さんのご協力のもと、12月に5・6年生がもちつき体験をします。今では家庭でも行うことが少なくなってきた「手づき」のもちつきを行います。手間がかかる分、つき上がったおちはとてもおいしく、他の学年にも配って、ご協力いただいた皆さんに感謝いただいています。



## ふれあい班活動

大藤小学校では、ふれあい班(1～6年生の縦割り班)の活動を通して、異学年との交流を深めながら、互いを思いやる心情を育てています。各班で、6年生が中心となり、楽しい時間を過ごしています。また、今年度は、「特別の教科道徳」で学んだことを実践していく場にしていきます。この活動は本校の伝統となっています。

### 1学期の活動

#### 1年生を迎える会

6年生と手をつないで、5年生のアーチをくぐって入場した1年生は、全校の前で一人ずつ、大きな声で自己紹介をしました。その後、ふれあい班での「じゃんけん列車」などのゲームを楽しみ、1年生は大きな大藤小学校の輪の中にすっかり溶け込みました。



#### 春の遠足

各ふれあい班で、歩いて海南こどもの国に春の遠足に行きました。お弁当を食べた後、「オリエンテーリング」や「こうりゅうタイム」を楽しみました。6年生がリーダーとしての力を発揮し、ゆったり、ほっこりとした温かく楽しい時間を過ごしました。



この他に、ふれあい給食、ふれあい清掃、野菜の栽培などの活動もあります。全学年での活動ばかりでなく、低・中・高学年など、複数年でも活動しています。

